

「VICTORY!」は『湘南ベルマーレ』というJリーグチームのホームタウンに住むみなさんに、サッカーを通じてより多くの人とふれあい、地域への思いを深め、スポーツの楽しさを肌で感じていただきたい、そんな願いを込めてASAがお届けする情報紙です。

企画・制作 / 株式会社 朝日新聞経営研究センター 協力 / 株式会社 湘南ベルマーレ

新たな挑戦が始まる 2010



第51節 水戸 vs. 湘南
2009年12月5日(土)

最後の力を振り絞って前へ進む選手。身体を張って相手の攻撃を凌ぐ選手。高まる“ベルマーレ・コール”の中、試合終了のホイッスルが鳴り響いた。J2リーグ3位、J1昇格決定。99年のJ2降格を唯一経験しているDF白井幸平選手、10年間にわたるJ2の苦闘の歴史を知るMF坂本紘司選手らの目からは、とめどなく涙があふれた。坂本選手は「10年間応援してくれた皆さんのおかげです。しかしこれでゴールではない。次は、来季必ずJ1に残るという新たな目標ができた。自分のためにも、クラブの将来のためにもまた大事な一年になると思う。今季以上の熱い気持ちで新年を迎えたいと思います。」と気持ちを語った。

「1つの戦いが終われば、また次の戦いがはじまる」。就任1年目でチームを昇格へと導いた指揮官、反町康治監督は「3位で昇格したわれわれは、J1では18番目のチームであることを忘れてはいけない。来季は厳しい戦いになることは間違いない。またゼロからのスタートになるが、それでも湘南らしさを貫き、ひとつひとつ勝ち上がっていく。それがプロの世界ですから。」と来季への意気込みを語った。

選手たちは12月13日に今季最後のチームでの練習を終えて、束の間のオフに入っている。その間、DF村松大輔選手の日本代表メンバー選出という嬉しいニュースも発表された。今回選出されたメンバーは、1月6日イェメンで行われるAFCアジアカップ2011カタール予選で戦うことになる。活躍を期待したい。

選手たちは12月13日に今季最後のチームでの練習を終えて、束の間のオフに入っている。その間、DF村松大輔選手の日本代表メンバー選出という嬉しいニュースも発表された。今回選出されたメンバーは、1月6日イェメンで行われるAFCアジアカップ2011カタール予選で戦うことになる。活躍を期待したい。



2010年シーズンも続投が決定している反町康治監督



●お問合せ / 湘南ベルマーレ TEL:0463-25-1211

湘南ベルマーレ公式サイト ▶▶▶

<http://www.bellmare.co.jp/>

サッカーは兄貴分。彼らを手本に成長していきたい。

前編

サッカーとは似て非なるスポーツ、フットサル。2007年に開幕した日本フットサルリーグ（Fリーグ）を舞台に10チームがしのぎを削る。華麗なパス回し、めまぐるしいゴール前の攻防、スピード感あふれる試合展開はフットサルならではのもの。湘南ベルマーレフットサルクラブの中心選手のひとり、久光重貴選手にベルマーレのフットサルの魅力を語ってもらった。

湘南ベルマーレフットサルクラブ

久光 重貴

172cm、71kg。決して大柄とはいえないが、ひとたびコートに入るとその存在感に圧倒される。力強い球際での競り合い、落ち着いたプレーでゲームをコントロールする力は、観衆を魅了する。トレードマークのスキンヘッドは、ちょっと怖そうにも見えるが、実際は穏やかで、人当たりも柔らかい。そして真面目。

「フットサルをはじめたのは21歳のとき。高校卒業後、サッカーでプロ選手になることを目指していたが叶わず、ひとりではサッカーの練習をすることもできず、仕事をしながら進むべき道を模索していました。友達に誘われてフットサルの世界に足を踏み入れてからは、日本代表クラスの選手たちのプレーを見て刺激を受け、また人にプレーを見てもらうことに喜びを感じ、町田にある地域リーグのチームに所属して、フットサル選手として再スタートしました。まだ一般にそれほど普及していなかったフットサルの可能性にとっても魅力を感じたのです。」

その後、フットサルは初心者や女性、子どもでも気軽に楽しめるスポーツとして広まっていった。Fリーグが開幕したのが2007年。2008年より久光選手は湘南ベルマーレフットサルクラブの一員としてプレーしている。とはいっても、まだプロではなく午前中は練習、午後からは馬入ふれあい公園サッカー場の職員として働きながらの生活だ。

「一日24時間のうちチームでの練習が2時間。残りが22時間。この中で仕事以外の時間をどう有効に使うかが課題です。その時間をすべてフットサルのためにトレーニングし、技術をみがいて、自分はこれだけやっているんだという自信につなげていきたい。実際は、まだまだなんですけど…。プロをうらやましいと思う反面、今の現状でできる最大限のところに挑戦したいという気持ちも強いんです。このスタンスで勝てるチームになりたい。」

湘南ベルマーレフットサルクラブは今季、リーグ2連覇の名古屋からボラ、野嶋倫をはじめ田中智基、岡部将和ら攻撃の選手が加わった。もともとFIXOフィクソ（サッカーでいうディフェンス）である久光選手もここ数試合はPIVOピヴォ（フォワード的役割）として出場することが多い。

「今年のチームは個性的な選手の集まりです。個々に高い技術をもっていますから、いろいろなプレーが飛び出す。ボラが中心と見られがちですが、ボラがマークされたら他の選手がでてくる。どのポジションの選手でも点が取れる。そんな可能性を秘めているチームだから、観ている面白いです。今はサッカーもオフですから一度アリーナで観戦してください。今季、昇格を決めたサッカーチームは兄貴分だと思っています。自分たちも早く追いつけるよう、皆さんから愛される魅力あるチームへと成長していきたい。」 ~次号後編へ続く~



Shigetaka HISAMITSU

久光 重貴（ひさみつしげたか） Profile

1981年7月8日生（28歳） 出身地：神奈川県横浜市
小学校からサッカーを始め、帝京高校で活躍。サッカーの田村雄三選手は1年後輩にあたる。21歳からフットサルを始め、08年湘南ベルマーレフットサルクラブ入団。172m/71kg

サポーター's VOICE ~サッカーとフットサル、魅力の違いを教えてください~

◆サッカーは、私たち女性にとっては観て楽しむことがメイン。スタジアムで大声で応援したり、サポ仲間と語り合ったり。一方、フットサルは見るより自分でするスポーツだと思っていたんです。でも誘われて観に行ったら、一回でその魅力のとりこに！スピーディな展開、細かなテクニック、数秒でゴールが生まれるドラマなど常にハラハラドキドキ、かつワクワクする競技です。

(茅ヶ崎市 A.Kさん)

◆サッカーの魅力は展開がダイナミックなこと。ゴールに向かってうまくパスをつないでいくプレーは最終的に得点にならなくても、見ごたえがあります。逆にフットサルは狭いコートの中でのスリリングな展開、連携が決まってゴールしたときの気持ちよさ。パワープレーでのディフェンス時に、カットして無人のゴールにボールを放り込むのは、見ていてかなり快感です。

(小田原市 H.Iさん)

ホームゲーム日程

第23節	1月31日(日) 14:00	バルドラール浦安
第24節	2月7日(日) 14:00	シュライカー大阪
第25節	2月14日(日) 14:00	名古屋オーシャンズ

会場：小田原アリーナ 小田原市中曾根 263
小田急線富水駅または蛸田駅より徒歩約15分
無料駐車場完備（台数に限りがあります）

●お問合せ / 湘南ベルマーレスポーツクラブ TEL:0463-25-1151

湘南ベルマーレフットサルクラブ公式サイト ▶▶▶

<http://www.bellmare.or.jp/futsal/>